

議会だより

まいばら

目 次

第2回臨時会概要・第3回定例会概要・・・・・・・・・・・	• 2
決算特別委員会審査報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 4
各常任委員会審査報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 5
一般質問 ここが知りたい・聞きたいQ&A・・・・・・・	. 8
議会の動き・編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 18

第 34 号

平成25年10月25日発行

 発
 行

 滋 賀 県 米 原 市 議 会

 議 会 広 報 特 別 委 員 会

 発行責任者
 的場 收治

平成25年第3回定例会(9月24日)



議案第72号	平成25年度米原市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
条 例		
議案第73号	米原市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第74号	米原市伊吹山文化資料館条例の一部を改正する条例について	原案可決
その他		
議案第75号	権利の放棄について	原案可決
議案第76号	彦根市、米原市造林組合規約の変更について	原案可決
議案第77号	彦根市、米原市山林組合の共同処理する事務および規約の変更について	原案可決
議案第78号	彦根市、米原市造林組合の解散に関する協議について	原案可決
議案第79号	彦根市、米原市造林組合の解散に伴う財産処分に関する協議について	原案可決
議案第80号	米原市の字の区域および名称の変更について	原案可決
議案第81号	工事請負契約の締結について((仮称)近江地域認定こども園建築工事)	原案可決
発 議		
発議第5号	米原市議会会議規則の一部を改正する規則について	原案可決
発議第6号	米原市議会の議員報酬の額の特例に関する条例の制定について	撤 回
発議第7号	米原市議会の議員報酬の額の特例に関する条例の制定について	原案可決
意見書		_
意見書第3号	地方税財源の充実確保を求める意見書案	原案可決
意見書第4号	森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書案	原案可決
意見書第5号	地方財政の拡充に関する意見書案	否 決
意見書第6号	TPP交渉からの撤退を求める意見書案	否 決
請願		
請願第2号	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書	不採択

議案ピックアップ

25年度一般会計補正予算(第4号)

【補正予算総額 9億5千555万円】

既決の歳入歳出予算に9億5千555万円を追加するもので、主な歳出は以下のとおりです。

(主な歳出)

◆私立保育所運営事業(民間保育所保育士の処遇改善のための補助) 724万2千円

◆小学校施設整備事業(小学校の空調設備設置のための経費) 3,700 万円

◆中学校施設整備事業(大東中学校エレベーターの設置のための経費) 8,360 万円

◆住宅リフォーム促進事業(住宅リフォーム促進事業費補助金の増額) 500万円

◆伊吹薬草の里文化センター管理運営事業(指定管理料および施設修繕料の増額) 838万5千円

◆道路新設改良事業(市道新設改良のための経費)

◆除雪事業(歩道除雪経費および除雪準備体制経費等の増額) 1,680 万円

「教育委員会委員の任命について同意」

平成25年第2回臨時会は、8月12日に開催しまし た。この臨時会では、米原市教育委員会委員の任命 についての人事議案1件を即日審議し、採決の結果 「同意」しました。

人事

同意第8号 米原市教育委員会委員の任命について 山本 太一 氏 (梓河内) 「同意」

6,777万1千円

平成25年第3回定例会概要

【会期】

第3回定例会は、9月2日から9月24日までの23日間の会期で開催しました。

【本会議1日目(開会)】

開会日には、彦根市、米原市造林組合の解散に関する議案4件と米原市議会会議規則の一部を改正する議案1件を即日審議し、それぞれ可決しました。

今定例会に提出されたその他の議案については、 決算特別委員会と各常任委員会にそれぞれ付託しま した。

【本会議2日目、3日目(一般質問)】

一般質問は、9月4日、9月5日の2日間にわたり、10人の議員が市政全般におよぶ22項目について市の考えをただしました。

(一般質問の質問内容と市の答弁内容の要約は8ページから17ページをご覧ください。)

【本会議4日目(最終日)】

最終日には、議員報酬の額の特例に関する条例の制定について、委員会発議による議案の提出があり、審議の結果、可決しました。このため、9月2日の本会議に提出された発議第6号は撤回されました。

また、追加議案として議案第81号が提出され、同日、総務教育常任委員会に付託しました。

本会議の休憩中には総務教育常任委員会が開催され、追加議案について審査しました。

本会議の再開後、各常任委員会に付託した議案について、委員長報告の後に採決を行い、決算認定12件を認定、議案11件、意見書2件を可決し、意見書2件を否決、請願1件を不採択にしました。

議会運営情報

今定例会の一般質問では、米原市議会基本条例が 11 月1日に施行されることに伴い、議会での議論の活性化と市民の皆さんに分かりやすい議会運営とするために、一問一答方式の選択と反問権付与の実施を試行的に導入しました。

本格的な導入は、平成25年第4回(12月)定例会からの予定です。

9月定例会で審議した議案

番 号	件名	採決	結果	
決算認定				
認定第1号	平成24年度米原市一般会計歳入歳出決算認定について	認	定	
認定第2号	平成24年度米原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認	定	
認定第3号	平成24年度米原市国民健康保険直営診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	認	定	
認定第4号	平成24年度米原市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認	定	
認定第5号	平成24年度米原市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	認	定	
認定第6号	平成24年度米原市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認	定	
認定第7号	平成24年度米原市流域関連公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認	定	
認定第8号	平成24年度米原駅東部土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認	定	
認定第9号	平成24年度米原市工業団地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	認	定	
認定第10号	平成24年度米原市住宅団地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	認	定	
認定第11号	平成24年度米原市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について	認	定	
議案第66号	平成24年度米原市水道事業会計剰余金の処分および決算認定について	原案	可決	
		および認定		
予 算				
議案第67号	平成25年度米原市一般会計補正予算(第4号)	原案	原案可決	
議案第68号	平成25年度米原市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決		
議案第69号	平成25年度米原市国民健康保険直営診療所事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決		
議案第70号	平成25年度米原市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決		
議案第71号	平成25年度米原市流域関連公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決		

BI 智

般会計歳出総額は 特別会計歳出総額は

将来的に検討し

が。

182 億 5 132 億 4 千 42 万 9 千円

総務

般会計

歳入歳出決算認定

帯

14

一帯が3、 が

27

その

した。 の比率は、 繰上償還を省いた場合 20・1%でした。また、 する割合で、 た一般財源の総額に対 比率につい 公債費に充当され 24 年度 11 ・ 9 % で 0 公債費 24年度は、 · て。 負

【市民部】 納付形態「マルチ

ペイメント」の検討と

きるシステムのことで、 は。 こうした納付形態を研 パソコン等から支払で を A T 税金や公共料金等 M, 携帯電話、

【健康福祉部】

生活保護事業につ

ます。 究し、

いて、

類型別世帯数の

内訳は。 高齢者世帯が73、 帯あり、 24年度は全体で130 その内訳は、 母子

> め、 めての検討が必要です。 の水量ではなかったた 費を考えますと、 した。 発電の可能性は。 面でプラスになるほど ための調査を実施しま 電の可能性を検討する 水を利用した小水力発 その他の場所を含 甲津原で、 発電設備の維持 農業用 収支

問 【土木部】 交通安全対策事業

に対して寄附金がある

策として、 路に対する交通安全対 指定寄附金をい 双葉中学校の通学 15万4千円

【教育委員会】

方が多くなっている。 を見ると、 ルッチ大学の収支 市の財源 0

傷 病 がい者世 世 帯 13 が

【経済環境

業務で、 問 小水力発電 調査の場 の調 新と 查

きました。

料は適正な額か。 民大学もあるが、 なしで運営している市 の自治体では、 補 助

ます。 で募集しており、 年間6千円です。多く 年間1万円、 は、この額で考えてい の方に入学いただきた 今年もこの受講料 受講料は、 大学院が 大学が 現在

特別会計 **歳入歳出決算認定**

回国 国民健康保険税 民健康保険 事 業

税率改定により、

何%

した。 は2千億万円 増になったのか。 4%増となり、 23年度に比べて 増加した 収納額 ま

療所事業 ◎国民健 康保険 位営診

原診 であると思うが、 比べて増えたのは、 問 療所の改修が理由 歳出額が23年度と その 米

す。 額は、 は、

◎工業団地造成事業

るのか。 問 約金の回収に目途はあ 2億7千万円の違

ますが、 請求、 収に努力します。 返答はありません。 債権 督促を行ってい 債権者からの 口 収 0 ため、 口

◎住宅団地造成事業 南川住宅団地の 販

格に上 0 に要した費用を販売価 売促進のため、 乗せしなかった 再整備

分譲委員会の意見

リハビリのスペースを 診療を実施しています。 設けることができまし 週に1回リハビリ 待合室が広くなり、

◎介護保険事業

目です。 続いて県下の上位3番 内の平均が4千%円で (第6段階) 甲良町、 基準額で5千18円 本市の介護保険料 介護保険料の基準 県下で何番目か。 です。 大津市に 県

> れるのを機に存続かを 水が公共下水に統合さ

善されるのか。

山東の農業集落

営は赤字だが、

妥当か。 問 検討します。 82%だが、 の処分および決算認定 ◎水道事業会計剰余 給水の有収率 この数値 は は 金

また、 ないと判断しています。 率は88%です。 決してよい 目標とする有 率で

議案は、 た。 すべきものと決し 採決の結果すべて 原案通り認定 0

を踏まえ判断し の評価額に変化が 早期販売の経 まし た

す。 なく、 問 効果を見込んだ結果で ◎農業集落排水事 コンポスト施設 運

するの

議員報酬減額特例条例継続 仮 称 近 江地 域認定こども園建設

◎補正 予算

柏原小学校のエ

現在、 議中です。 設整備財源は何か。 学校のエレベーター 併特例債だが、 ベーターの財源は、 金が受けられるよう協 は合併特例債ですが 校環境改善交付金と合 今回の大東中学校 県から改善交付 大東中 施 学

予定は。 その交付税額と今後の 定されてきたと思うが 交付税の金額も決

が想定されます。 作業の経費等々の経費 円でした。今後の補正 備の整備 が終わり、 普通交付税は算定 55億8千%万8千 各小学校の空調設 調整ができれば 工事や、 決定した額 また 除雪 助金をどうやって活用 設置予算に市債を使う ます。 ように今はなっている はなく、

エアコンの小学校

地下埋設です。

電線、

架空線で

今後は県・国の補

ると考えています。 も備えておく必要があ あります東部土地区画 当初予算で行ってい 整理事業の定時償還に れますが、 をやめることも考えら 公共施設整備基金や地 福祉基金の取り崩し 新しく建てられる 懸念材料で る

す。 ストアや現在建築中の 防犯灯はどこか。 ポールを2カ所設置し 道部に電柱なし単独の スーパーの北側で、 道路の市道に設置しま 場所は、 坂田駅東側の幹線 ドラッグ 歩

残念ながら交付を受け るように県教委と詰め 境 中学校については、環 ていきます。 0 になりました。 ることはできないこと 議して要望しましたが ついては、 で、 整備交付金の3分の の補助金があります 小学校の補助金に それを受けられ 県教委と協 しかし、

です。 年から4年が交換目途 年だが、修繕内容は。 ルターの交換です。 R〇装置のRO膜フィ 蓄熱式蒸気発生器 3

どこへ設置するのか。 料館条例の一部を改正 について ◎工事請負契約の締結 予定しています。 いぶき保育園に移設を する条例について ◎米原市伊吹山文化資 現段階では、 大原収蔵庫の物は、 旧の

> 請負業者 こども園建築工事 けて監督指導してい 問 百50万円 請負金額 26年9月開園に向 工期については。 近江地域認定 (株) 7億6千6 藤組 き

べきものと決しました 重審査の結果、 以上、 各議案とも慎 可決す

◎米原市議会の議員報 員会発議とすることに の結果、 加議題を審査し、 条例の制定について 酬の額の特例に関する 動議が提出され、 賛成多数で委

すべきもの」と決し める意見書案 ◎意見書第3号 採決の結果、 可

> 見書案 財政の拡充に関 ◎意見書第5号 する意 地方

すべきもの」と決しま 採決の結果、 否 決

◎請願第2号 国に対

と決しました。 を求める請願書 求める意見書」 採決の結果、 「消費税増税中止を の提出 不採択

採決 追

は21年9月開設から4

東部給食センター

税財源の充実確保を求 地方 ま 決



決しました。

(仮称) 近江地域認定こども園建設イメージ図

5

徒 楅 祉常任委員会

率も違うと思うが、

各

条例 来年4月1日からの医療費無料 すべきものと決しました 一子育 でを委員会で原案のとおり可 て滋賀県 を目指 化 決の

【市民部】 般会計 医療福祉複合施設 補 正 予算

市立保育園

おり、 のイメージは を併設した施設です。 療所と子育て支援施設 医療の在宅療養支援診 たば幼稚園を予定して 場所は、 米原・近江圏域 現在のふ

在宅医療支援の拠 施設の内容は。

型の在宅療養支援診療 点として、 リセンター ステーション、 (新設) と訪問看護 24時間対応 (訪問・ リハビ 外

デイサービス、 拠点として、 業と子育て支援機能の 来リハビリ)、 児童発達支援セン (保育所等訪問支 放課後等 療育教 健診事

ているのか アは、どのように考え 業が行われる施設です。 援 子育て支援のエリ エリアは、 相談支援) 等の事 市全域

きたいと思います。 専門性を必要とするた で考えています。 慎重に対応してい 公募が原則ですが、 施設の運営形態は。

【健康福祉部】

保育士等処遇改善

する職員の賃金格差を 臨時特例事業費補助金 解消するための事業で 内容は。 724万2千円についての 民間保育園に勤 務

体系が違うため、 民間保育園の給 加算 与

複受診や薬の無駄など

もう少し大胆な

現物給付により重

です。 保育園 加算) 保育園の加算率は、 分4%の加算)、 (特例分3%の加算) 長岡保育園 (特例分3%の 醒井保育園 大原

士で、 課題を精査し、 0 ものは来年度予算要求 員との格差はないのか。 いと思います。 で協議しました。 中で対処していきた 市長と臨時職員と 正職員と臨時職 できる 問題、

る条例について 成条例の一部を改正す ◎米原市福祉医療費助

んでい 改正であるが、 費を無料化とする条例 4千⑩万円程度と見込 療の状況から試算して による新たな負担額は、 中学卒業まで医療 国民健康保険の医 無料化

図の保育 いては、 できるためです。 います。 が発生しない いつでも安心して受診 ただくようお願いして ら必要な受診をしてい モラルの 事情を聴きなが ・セプト点検で確 必要なときに 現物給付につ 問題を含 0 か

所見は。 を目指している市長の 問「子育て滋賀県

るのか、その財政基盤 創造していく必要があ 米原市はどんなものを 思います。次の時代に

の問題、 題、 住宅問題、 答 医療だけではなく 保育の問題、 高齢者の問 利便性の問 今後自治 教育 題

26年度予算編成の中で

責任あるものですし、 の問題も執行部として

きたいと思います。

本格的な議論をして

します。 合い、 体が少子化問題に向き 公共施設のあり方の うまちを目指します で育てていこう、 しい、子どもをみんな 原市は、子どもにやさ けないと思います。米 り組んでいかないとい 体間での競争は本格化 等について、 問 子育て支援に取 日本の社会全 行政改革 とい

> えをしようとしている をよぶかもしれません 改革は必要だと思い 未来に対してどんな備 が出ます。 ここで問題、 何をつくろうか、 大きな議論 課題 ことです。 なくてよいサービスの 担分の医療費を支払わ 療機関の窓口で自己負 (※現物給付とは、

重審査の結果、 きものと決しました。 以上、 各議案とも 可決す 慎

のか根気よく説明責任

を果たしていきたいと





医

住宅リフォー

ム助

成制度は好評

【経済環境部 般会計 補 正 予 **弹**

住宅リフォー

4

助

修24%、 で1千万円の助成金で 2%などです。これま 成の内訳は。 や外壁36%、 水回り38% 畳の張り替え 部屋の 屋根 改

R 西 日 ぎわい創出事業で、 米原駅自由 本との協議状況 三通路に J

則です。 ブロックを踏まない範 イベント等の紹介が原 を求められています。 改札前(黒田家の看板は。 設営は、点字 の通路では

めです。

ます。 どに置きます。 社に設置を計 います。 しての紹介も計画して 有力。京極氏の一族と しては、 浜市がPRしているが。 クマップも作り、 黒田家のルーツと 黒田家の発祥と長 本郷区内の荒尾 チラシやウォー 米原市本郷が 画してい 神

【土木部

は補正で∞万円を追加 に回りました。今年度

次年度も継続しま

の工事が地元業者など およそ1億8千億万円

予算であげられなかっ 路新設改良工事が当初 1日も早く着手するた 測量が完了した時点で た理由は。 世継と下丹生の道 防災事業として、

道除雪計画を策定しま 歩道除雪とは。 通学路を対象に歩 伊吹・山 東地域

> リー では、 る予定です。 械3台を新たに導入す は、 式歩道除雪機械で 近江・米原地域 手押し式除雪機 従 来 0 \Box ータ

◎流域関連公共下水道 特別会計補 正 予

事業

22万3千円の増 しによる元金の不足額 起債償還利率の見直 額

◎水道事業会計

2万5千円の増額 しによる元金の不足額 起債償還利率の見直



新たに導入予定の歩道用手押し式除雪機械

◎字の区域と名称の 変

るもの。 わせた区域や名称とす 終わり、 整理事業の宅地造成が 土地の配置や形状にあ 米原駅東部土地区画 工事完了後の

べきものと決しました。 重審査の結果、 以 各議案とも慎 可決す

そ 0 他

算

◎権 利の放棄

放棄するもの。 債権、6万1千55円を 棄となっているため 水道料金未納者2人の 債務者死亡で相続放

給水停止などは。 未納に対する措置

せん。 収納対策課も訪問し、 水停止には至っていま 納付を求めました。給 上下水道課に加え

意 見

書

ものと決しました。 ◎第 く総員賛成で可決する 確保のための意見書案 策に関する地方の財源 対策及び地球温暖化対 特に意見も討論も **4**号 森林吸 収 無 源

◎第6号 からの撤退を求める意 TPP交渉

賛成少数で否決するも のと決しました。 特に意見も討論もなく ことからか、ここでは と同様の趣旨であった 退を求める意見書案_ 洋戦略的経済連携協定 会で審議し、 T P P 意見書第1号環太平 平成25年第2回 交渉から撤 否決した 定 例

市長の約束である 柏原保育園の改築に市の財政上の援助を

補助金は。



武· 議員 谷田

ついて 柏原保育園の改築に

0

進 渉状況は 柏原保育 袁 改築 0

思います。

います。 との事前 提出され、現在、 対する要望書が市長に から園舎改築の支援に 本年7月に柏 協議を行って 市は県 葉会

今後詰めていきます。 決まっていないので、 模等の具体的な内容が 算定費用は。 園舎改築に 建設場所や施設規 か かる

補助金における4

います。

答えができると考えて くと、市としても良い

が4分の 200 60 助 環境緊急整備事業費補 合は県が2分の1、 負担となります。 万円が上限額で、 人定員で基準額1億 金の活用が可能で、 現在建築中の 滋賀県子育て支援 1 残りがご 仮 割 市 地 てほしい。 ら区民との話し いては、 いながら事業を進め

いが、 減を考えてほし ない。地元負担金の軽 であり、 地 地 収 柏葉会は社会福祉法人 1 元負担 元ではうけきれない 億円を超えた場合、 まるとは思えな 人数は60 とても1億円で 資金の備えが が多くなり 人と少 61 17 な

を考えていきます。 できることはないのか 尊重しなければならず、 して考える中で、 な機能を備えた施設と 市としては、 分の1の地元負担金は 今後の進め方につ いろいろ 支援

て地の利用は、

問

柏原地先の埋め立

建設費用はいくらか おうみ認定こども園 8億円を超えると 地域の保育施設をどの だきます。民間主導で 育園 うことを考えていただ ように整えるのかとい 受けとって、 のような機能

地の活用について 柏原地先の埋め立て

用は。 問 します。 として地権者にお返 畑転換の届出をして畑 農地法に基づく田 住宅地としての活

初期の段階か

合い

を

個人の土地なので

を話し合いさせていた できるのかということ 論を始めていただいて ます。それを正確 にすべきか等の議 区民の皆さんにど 市は何い をもつ保 が 策をどう取り組むの としての利用の意味で 及できません 今議論の最中であり、そ の住宅化は 中で考えていきます。 JR3駅の住宅施

の確保、 利用可能な広い駐車場 の駅がほしいが要件は、 問 ①休憩施設として 国道21号沿いに道 ② 地 域の観光

柏原活性化について

現段階では市として言 柏原の活性化対策 文化教養施設や観光レ 情 この3つを確保するこ クリエーション機能 との連携機能としての 報発信 機 能、 ③地

るか。 いて市はどう考えてい の駅をつくることにつ 国道21号沿いに道

か

とが要件です。

か、 ています。 可能性があるのかどう いの道の駅についても アなども含めて21号沿 伊吹サービスエリ 今後の議論と思っ



柏原保育園の改築が望まれる

域



米原市の交通安全対策について 信号機の設置・速度規制・標識の 交通安全施設整備の充実を!

北村喜代信 議員

24年度は、

通学路

 \mathcal{O}

果は。 施状況と取り 交通安全計 組み 画 Ó $\overline{\mathcal{O}}$ 成 実 年が14件と減少してい

安全計画

成

23 数 成

年 ŧ

-が 176 件、 200件を切り、

平 成 24

亚

第9次米原市交通

21年から事故発生

取り組んでい 横断歩道、 標識等の設置の推進 信 路側 機 を 、ます。 帯、 は じ 道路 め

き、 飲酒運転根絶等、 トベルトの着用の徹底 直しをしていただいて 件の規制をしていただ に2件の速度規制の見 設置や一旦停止など13 安委員会に横断歩道の 規制の強化として、 を行うとともに、 危険箇所の点検と改善 正しい乗り方やシー ます。その他、自転車 25年度も現在まで 交通 公 頭

、ます。 方、 成果としては

す。

の地元要望 交通安全施設等整

設定し、 す。 規制する対策を行 速度を一 地 にサンライズ近江 対策と事故防止を目的 優先に団地内の抜け道 に 策として、 発 沿線で事故が多く、 問 内を「ゾーン30」に おける安全確保を最 地点とその対策は 国道8号バイパス 近江地域 律時速30 区域内の最 生活道路 の事 の団 k m故 11 ま 高

合が多い。 出 な 徴としては、 事故が多発している 合い頭での事故の割 い交差点において、 市の交通 信号機の 事故 の特

交通安全運動を行って 啓発や広報活動などの

> るが。 近辺の が交差する三叉路では さくらが丘地 信号機設置の要望があ 長年にわたり地元から 8号と県道樋口岩脇線 近江線の交差点 市道と県道長 先 0 近 玉

あり、 は、 っています。 要因になる等の問題 いという構造上の問 江さくらが丘について いため設置が厳しく、近 市道側の交通量が少な や恒常的な交通渋滞 右折溜りがとれ 宇賀野につい 設置は難しく って なが 0 題 な は

いか。 ならば、 ならない 全確保を考えなけれ 信号が無理という 他の手法で安 が、 妙案は ば

道路占用の許可を受け を設置する予定をして 県道側にカーブミラー 宇賀野については

宇賀野地先のコンビニ 道 江 問 を進めていきます。 設置ができるよう協議 めの構造物(ハンプ)の いては、国道、 11 に速度を減速させるた ます 近江さくらが丘 顔戸集落内を通っ 、県道 につ 両

30㎞に規制して対の速度制限を4㎞ を追 と要望が出てい ている県道伊部近江線 との要望もあるが。 kmに規制して欲しい 岩脇集落内の道路 い越し禁止地区に $k \text{\it m}$ る。ま から

宇賀野の変則交差点



顔戸集落内の県道

とと、 越 報が入ってい 前 できなかっ 道が整備されているこ ると公安委員会から情 0 0 はみ出し等の確認が し 岩脇については、 のとおりとなります。 秋には30 やセンターライン 顔戸については、 実態調査で追い たので、 km 、ます。 に規制 従 歩 す

在 11 かし、 きたいと思います。 一の強調表示をしい 横断 歩道の 7

調理の民営化の考えは ンタ-

近江地域天野川の浚渫はいつか



隆德 清水 議員

ついて 学校給食センターに

理 学校給食センター はありません。 営方法を導入する考え 現在のところ新たな運 たちに届けています。 おいしい給食を子ども 式により安心・安全な について、現在、 の考えを聞きたい。 の民営(指定管理) 調理部門の民営化 教育委員会として 、直営方 · の調

況です。 時職員が14人という状 部が正規職員2人、 ンター 人、臨時職員が18 東部、 東部が正規職員4 の調理員の数は。 西部給食セ 人。西 臨

は受けておりません。 どんな対応をしている スに来ていると思うが、 民間業者がセール 業者の訪問

当者に業務の実績等の と地産地消ができなく 国がTPPに参加する 好ましい限りだと思う。 取り入れていることは は聞いています。 説明を受けたとい から民間業者が市の なる恐れがある。 て、 元農家から提供を受け 地産地消の制度を 野菜等の食材を地 2年ほど前 う話 担

Ł, 使う流れが盛んだった 産地消を中止した。 定(FTA)を結んだあ 元農産物を学校給食に 韓国では、 米国と自由貿易協 9割の自治体が かつて地 地

TPPとの関係につい ることなどは承知して 行って遺伝子組み換え ての考えは。 たからだ。地産地消と ・残留農薬の問題があ 「ISD条項」を恐れ 米国が食糧支配を

> です。 点からはTPPは反対 ま す。地産 地

考えています。 給食を届けていこうと 全な手作りのおいしい 直営方式で、安心・安

消の 観

であると考えるが。 が直営で運営するべ 問 今後も継続して市 給食センターは、 き 市

ように聞くが、 問 にはどうか。 近江 地域の一

今冬には 浚渫実施

としても危機感をもっ て河床が高くなり、 河川内に土砂がたまっ の浚渫工事を実施する て早急な対策が必要と 箕浦橋付近で 具体的 天野 は 市 Ш

する分については確 す。ただし、今年度実施

米原市東部給食センター

全性、

土砂のたまり具

など、

優先順に実施してい あらゆる点を判断 合による緊急性

るのか。 渫の要望を行ったとこ 点ではきびしい状況で 答 十分な確保という 捨て場は確保できて となりました。 下流を実施されること ろ、今年度、箕浦橋の上 考えています。県に 排出される土砂の 浚

どは立てにくいもので 砂の堆積量や治水の 大きく変わります。 管理の分野で、 する第一歩となるのか。 できています。 浚渫は河川の維持 天野川全域を浚渫 今回の事業は、 水で川の状況は 計画な 安 土



北村喜代隆 議員

百の議論よりひとつの行動、 地域と共に汗を、と市長

学校での不審者への備えは

す。 くために、 答 問 会の要請を受け付け \mathcal{O} 度 ら か。 は、 飛び出し、 れた地域 市長の 10 近年の多様化する 地域との 月1日 いつから 思い (担当職員制 関わり

は

地域派遣です。 汗を流します。主に若 皆さんと一緒に考え、 まちづくりを自治会の 地域課題を解決してい する職員研修としての 手と中堅職員を対象と 職員が地域 自主的な

力を、 理由は。 決に向けた施策提案能 ケーションや、 実践能力を身につけさ 質に培わせ、 地域とのコミュニ 次の時代を担う 多様な 課題解

管理職を充てな

11

で調整 きないか。 化の方向性は参考にで をおこなっている。進 ロデュー 進 を設けたことのある先 遣 せるためです。 地では、現在、 地域担当職員制 チームを作って派 担当職員の負担は 負担はチ します。 サー養成講座 、地域プ ム内 度

から自治

É

が始まる

で、 ることで、 とが目的です。 研 秀な黒子として活躍す 共に課題に向き合うこ 修 職員が地域の方と 地域担当職員 も兼ねた制度設計 本市では、 この制度を 職員 が優

議 り 11 スを変える役割を を生々しく職員が感じ 成功に導いてほしいが。 ることから市民 きます。百 ひとつの行動 員 日常的な地域課題 ŧ 職員と一 0 議論よ スサービ です。

> を流していただきたい なって地域づくりに汗

地

域

担当職員制

度

が込

め

関する質問中に、 サーの定義を問う反 部から地域プロデュー 科による定義を答弁し 大学大学院経済学研究 権の行使があり、 執行 東北 問

ました。 ※地域担 当 |職員 が制度に

問 不審者へ 本市 の幼稚

の

備

え

システムは老朽化して 育 して十分か。 話が配備されているが、 員 不審者侵入への備えと 園 0 各学校の構内で 連絡用にPHS電 中学校では、 電 職 更 話

整備します。

も園から順次計画的

子機の故障が増え、

アルに基づき、

事態

発

関

て園の危機管理マニュ

不測の事態に備え

更新までは。



PHSを使った不審者対応訓練(ふたば幼稚園)

想定し、

練 を

練など、

様々な場面 毎月避難訓

者との連携も入れた訓 係機関との連携や保護 えての訓練や近隣の 生の場所や時間帯を変

を実施しています。

今まで更新でき

な

探っていきます。 せ 業者に頼らざるを得 ないので、 かった理由は。 て、 んでした。複数の 問い合わせるなど 電話の専門家では より良い方法 どうしても ま

で、 幅に不足してい 保育園では、 対してPHSの数が大 新 0 新設する認定こど 時期です。 いますの 質数に 幼稚

園

保

議会だより 11

進まない米原駅東口の保留地売却と開発誘致

新しい取り組みの「高齢者の居場所づくり」

支援策は継続性を



忠雄 宮川 議員

県有地も含め、 、限内に完了するのか 、誘致が

するのか。 29年度であるが、 期限内完了をめざ 全ての事業完了が 終結

ます。 め誘致に最善を尽くし のあるまちづくりのた

状況は。

して、にぎわいと交流

ます。 頭に、 借入金の償還計画を念 も含め完了できるのか。 残り4年で県有地 事業計画の期限と 誘致に取り組

があり、民間のノウハ行政スタイルでは限界 民間事業者の新たな構 情報やノウハウを使い、 ウを活用してはどうか。 ーッパー ゼネコンやデベ 従来の行政手法や が持っている を出します。 題として検討し、

に繋げていきます。

明

確な方針を打ち出

により、 や進出動

事業者誘致

目

に

なる27年度に

は、

向 の情

報収

2年後の合併

10

年

0 問

結論はいつになる

問 割払いや、 ないのは高額すぎるた などを設けました。 いては事業用定期借地 括払いのほか、 整備として、 めではないのか。 進出しやすい条件 事業者の申し込み な か :なか売却でき 保留地につ 従来の一 長期分

ではなく、 ていくのではないのか。 周辺が派生的に埋まっ を建設することにより 紹介などはあります。 ませんが、 申し込みの実績はあり 事業用地での対応 現在のところ進出 最初に「統合庁舎」 市全域の課 引き合い B

問

要望しました。 部に直接面 事項として知事、 業への支援を重点要望 一談し、

だきました。 を十分理解され、 かりと受けとめていた 重要性と県の役割 県の受けとめ方は しっ

のか。 地の利活用はどうなる 膨大な県有地の土

米原駅周辺整備 強く 県幹 事

3番目です。 町の中では、 高齢者の

りの展開は 高齢者の居場所づく

で、

介護

医療の抑制

健

康寿命を延ばすこと

全ての市民の方が

減に繋がると思うが

す。

に繋がると考えていま

度)より高く、県内19 平均の32・7% ませんでしたが、 度目標65%は達成でき いる割合は。 問 45 ・6%で、 特定健診を受け 上位から (23 年 全国 24 市 年 7

造事業」の反響は。

地域

お茶

0

間

創

健康維持と医療費の削 づくり」は、少なからず 「居場所

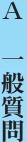
数はどれぐらいあっ 案があって、 されました。 寸 の説明会には24の関係 体、 その内、 関心は高く、 60人の方が参 採択の件 何件の 事前 提 加

か。 13 件 が提案され



米原駅東口の広大な保留地・市有地等

年々増 の事業への影響もあり される予定です。 究の対象として、 その内の7件が調査研 0 度増 毎 社 加しており、 年1億8千万円 加傾向にあるが。 会保障 費 他





米原駅東口まちづくり事業と柏原学区の ちづくり活性化策を問う

議員 文松 岩﨑

です。 げて、 留地等の販売促進に繋 を誘致させ、 最重要課題であると捉 す。しかしながら、市は 事業への投資意欲の低 までの考え方は。 原因と現在の事業完成 に事業を完了する予定 迷が現在に至ってい 経済不況以来、 早期に進出事業者 平 開 4年後の29年度 -成19年の 発事業の難航 同時に保 大規模 世界的 ま 0

と思うが。

力を発揮させるべきだ

す。また、活性化懇話会

なる活性化を目指し

ま

の取り組みを高く評

今後の活動に期

待 価

事業者」 発計画時に内々の 難航の を想定せずに 原因 は、 核 開

問 遅れました。 力の利用として進めま したが、 平成 20 この現状解決には、 不況が原因で 年に民間 活

か。

推進したからではない

思いです。 言われる対応は難し 要があるかと思うが。 公務の一部を任せる等 地 て、 は約4割、 セールス」をする必 日 1の返上 多くの公務もあり、 開発部分には県用 市長自身が 一や副 県の責任 市 「トッ 長に

発事業はいかがか

最

重要課題の

東口開

ま 現在はこれに至ってい 応を要請していますが いせん。 県にも責任ある対

賑 様 は 問 も を変更する考えは。 考えておりません。 あり得ると考えます。 わ 々 限定した土地利用 開発のコンセプト 11 な形態が融合 のある複合施設

はいかがか 柏原区のまちづくり

る方には我慢し

ひなさい

原 因 と活性化懇話会の 柏 原 区 0 人 減 0

図り、 は、 現状について いたと思い しきれず、 社会基盤を十分に活か 体で進め、 者の増加施策を官民 駅 JR柏原駅とい 転入の促進、定住 周辺の利便性を 人口 地域のさら 、ます。、 減

るが。 しています。 生活環境を脅かしてい 狭隘な路地が多く、

る街道 を進め、 ため、 を継続してい ならば、 路 新規の 地拡 筋化とする整備 街並みを誇れ 幅 きます。 困ってい 住宅整備 は 木 難 な

と言うのか。 て頂きたいと思います 新しい対応を考え そうは言いま せ

> 大野木地先の県道バ ス化はいかがか! 1

う

を 後 招 バイ は。 パス整備 危 県 険は 道 Ш 承知してお 東伊吹線 0 莧

通し

0

れず、 答です。 の事業化は困難との ラム20 整備アクションプログ していますが 以前から県に要望 向こう5年以内 1 3 「県道路 に含ま 口

市 長の思い この現状につい



米原駅東口まちづくり事業開発広場の現状 「ぺんぺん草が広場一面に」

あるが。 す。 線と認識しており、 地元に現状の対応につ いて説明を行うべきで 険 元要望の に 危険 さらされてお 大野木の住民が で、 実現に努め 重 要 な ŋ 危 ま 地

す。 場をもつように努め 関係機関で検討会等の 大野木区、 安全を最優先とし、 市、県などの

議会だより

獣害に悩む農家

有害鳥獣捕獲許可の範囲拡大を



茂 冨田 議員

くくりわなの使用を 猟期外でも

時期などを限定した条

この修繕費用を、 ならないのか。 地元で負担しなければ 侵入被害を受けている。 後からイノシシなどの た獣害防止柵が、 防止協議会に委託し 米原市鳥獸被害対 設置 なぜ

協議、 要な対応をします。 ます。当該区と十分に えていると認識してい 般的な管理の範囲を超 イノシシ等の被害 今回の修繕は、 連携しながら必

いか。 得した人に対して、「く 捕獲許可で認められな くりわな」を有害鳥獣 のため狩猟免許を取 地 域で獣害防

として、

を防止する方策の一つ

あることから、 有害鳥獣の駆除を 層進める必要が 地域や

件付きでの、 と協議し、検討します。 なの許可捕獲を猟友会 くくりわ

統合すべき 人権センター · は整理

は現在、 拠点として機能充実を 図っていきます。 今後も人権施策の総合 ンター ることはできないか。 点施設として、 は、 して運営しています。 ターなどの複合施設と センターや少年セン した総合センターとす 人権施設の機能も集約 権政策課や他の2つの 問 米原市人権総合セ 人権施策の総合拠 人権総合センタ (S・Cプラザ) 男女共同参画 現在人

ンターは、 交流事業の成果をもと その機能を人権セ 息郷地域総合セン 和ふれあいセ 毎年の地域

将来は、 ればどうか。 その運営を地域に任せ、 域の自治会館として 理更新時を目途に、 ンター 3年後の指定管 に集約させる。 地元に移譲す 地

えています。 営をしていきたいと考 進の拠点施設として運 答 今後も、 を必要な隣保事業推 両センタ

見直していきます。 選定の時期にあわせて 業や運営方法について で実施されています事 しかし、各センター 指定管理の公募や

J R駅舎を改善せよ

者は なく、 駅の バリアフリー化されて 駅・近江長岡駅・ 問 これら駅周辺に賑 利用しにくい。市 3駅については 東海道線の醒 障がい者や高 柏原 アケ井 齢

いと明言されました。 リー化の改善計画はな とを理由に、 3駅は利用者数も少な 望活動で、JR東海は、 善が必要ではないか。 ているが、まず、駅舎改 施策を実施しようとし わいを取り戻すため 駅利用者に対しての 投資効果が低いこ 市や県などとの要 バリアフ

利便性、 快適性が確保

> 善に向け努力します。 も利用しやすい駅舎改 粘り強く要望し、 終始されました。 断を理由とした回答に だしましたが、 ないかと厳しく問いた しての当然の責務では ることが鉄道事業者と された駅施設を提供 今後も、 県とともに 経営判 誰で す



醒ヶ井駅の階段



松﨑 淳 議員

女性の社会進出支援への市の取り組み

広域集客力のある施設(アウト 政治の決断を の誘致へ

後は登録 目的としています。今 会等で意見を頂くのを 以上の女性に市の審議 6月に発足させ、 性の参画を増やすため 現状と、今後は。 う「なでしこネッ 社会進出を後押しする るのは当然で、 る女性の声を大事にす 女性の活躍と交流の場 土壌づくりの役割を担 市の政策決定に女 人口の半分を占 者を増やし、 女性の ト の 18 歳

まちづくりに元気な女性のパワ な

を反 らいたい。 \mathcal{O}

不可欠と考えます。 進等を進め、 クライフバランスの 映した施策推進 女性職 ワ

感じるが、それを支援 づくりに取り組まれて 動 は地域に元気を呼ぶ行 問 を拡大していきます。 する市の体制は かしたいという意図を 市 17 のまちづくりにも活 る女性 と捉える。既にまち 「まちづくり活動 のパワーを、

たいと考えます。 づくりを提案していき を踏まえ、 持ちますが、活躍する に即した活力あるまち 女性の比率が低い実態 限定しない基本姿勢を 市は男女の役割 新しい時代 を

地域の模範となっても 現況は。市役所には 市の女性職員活用

女性の感性や視点 職員の42%が女性 く一方で、 問

ます。 員の 続的な取り 能 力を活かせる 組みを進

米原をもっと元気に

女性のパワー

で

に置 は。 を支える市の取り 女性は厳しい雇用状況 人口 か れている。それ 増を担う若 組 11

るほか、 組みます。 境面からも支援に取り の両立が可能となるよ 充実により仕事と家庭 経済面・子育て環 新規起業を支援す 子育て支援の

政治の決断力を 立地特性に合っ アウトレット等誘致に 広域集客力のある

で企業には検討しやす くなったとの意見を頂 取り組み、条件緩和等 の状況と、その反応は。 れまでの企業誘致活動 県と協働で誘致に 米原駅東口へのこ 商圏人口 るの 問 商

少ない、 ています。 との厳しい意見も頂 口を増やすのが先決、 交流・定住人

原行きの名前が東京 北陸新幹線の開通で米 ある施設、 の重要な都市拠点です。 れた環境にあり、 の要衝で、 を市はどう認識するか。 トモールや外資系大型 業施設だと考える。 その特性を活かせ は、 首都圏を結ぶ交通 京阪神・中京・北 米原駅のもつ特性 広域集客力の アウトレッ 非常に恵ま 本市



立体駐車場や鉄道連携で都市型施設を

ため、 り、 談 断 ある。それをぜひ活 が到来する。 せ、 わいのまちへと発展 や隣接市と連携 等に取り組みました。 出したことを発信する 素地があり、 全国に広まるチャンス して欲しい。 まれる。米原にはその Ĺ 力を求めたい。 希望都市まいば 米原駅東口 そこに賑 観光庁長官と面 自由通路の活 人が集 政治 可能性 流わいが. 「が動 の決 県 さ 賑 用 き か が 生 ま

活動に取り組みます。 実現のため全力で誘致

投票率向 上対策、期日前投票場の時間延長を

非行防止対策は、関係人員の増強で対応を



明 前川 議員

投票率向上対策は ているのか

投票所の設置基準

ます。 て投票所を開設してい ンスや地域性を考慮し 千人以下」という基準 所までの距離が3㎞以 については。 や「選挙人の数が3 国が示した「投票 市全体のバラ

すが、 憂慮すべきことです。 投票率を上 の投票率は、 下回ってい においては、 の参議院議員通常選挙 ました衆議院議員総選 一回の選挙の投票率を 市長選挙、 24年度に執行をし 投票率の分析は。 投票率の低下は 回っていま ます。本市 県平均の いずれも 今年7月

施しています。 聞への投票棄権防止広 び掛けの街頭啓発を実 0 中には、 11 マーケットの店頭にお 告の掲載などを行って やポスターの掲示、 よる放送、 て、 ます。また、選挙期間 委員等による投票呼 布、 選挙管理委員会 啓発用のぼり旗 市内スーパー 啓発用品の

業が行えるよう配慮し ています。まず、投票用 迅速かつ正確な作 必要最低限の人数 開票作業は。 正確に候

ら順次、 います。 得票数などを決定して た後、 をいただき、 認を行います。その後、 よび開票管理者に確認 有効と認められる票か 補者ごとに票を結束し 紙を開票し、 計数機による確 開票立会人お 候補者の

選挙の投票啓発は。

広報まいばらへの

伊吹山テレビに

開票開始時間は

ます。 致時間、 午後9時20分としてい 作業時間などを考慮し 用紙の残数チェックの 投票箱や関係書類の送 が午 多くの投票所は閉 後8時であり、 投票録や投票

置きに開票確定まで発 後に、それ以降は20分 発表し、 に1回目の中間速報を おおむね午後10時 開票速報の公表は 2回目は30分

握状況について。 況把握に努めています。 連携を取りながら、 米原警察署管内での 米原警察署と常に 学校、少年センタ 青少年の非行の把 状

状況を公表しています。 ビで発表し、広く開票 様の情報を市公式ウェ 表しています。また、 ブサイトや伊吹山テレ 非行防止対策増強を 同

ですが、

深夜徘徊等に

べてかなり少ない状況

発生件数は、

他

市に比

す。

非行からの立ち直

もでてきている状況で

より補導されるケース

会議の実施と個別指導、 りも子どもにより添っ す。そのためには、何よ く努力が必要と考えま ながら、それを取り除 行に走った原因を探り たちの心を理解し、 連携を密にし、 ては、学校と家庭との った子どもたちに対し り対策は。 た学校におけるケース 非行に走ってしま 子ども 非

専門職員による定期的 連携による心理などの さらに、 な指導や支援が必要だ 関係機関との



登 議員 吉川

なぜ24年度決算の繰越事業で監査委員の指摘を受ける

- -年たっても撤去できないのは
- 公民館がコミュニティセンタ 編計画で、

説明不足の 繰越事業

限となりますが、

事業

によっては、

工期や季

な要因、

関係事業

除き、 把握しています。 取り組んでいます。ま ジメントが重要です。 り組み状況を確認し、 進捗状況と下半期の取 た、上半期終了時には、 年度内の完了に向けて 特殊事情がある場合を 業務改善の取り組みは。 問 化にも対応しながら、 ントの発生や状況の変 ーダーの適切なマネ いては、 予算化した事業に 監査委員が指摘 思わぬアクシデ 管理職 0

み基準は。 繰越事業の取り 組

に事業を完了すること 末が事業を完了する期 を繰り越した当該年度 います。制度上は、 が原則であると考えて 翌年度の早い時期 予算

> 要因は。 ものと考えます。 11 れ な 問 情により判断してい 事 との兼ね合いなどから 制限を受けるなど特殊 理由 情もあり、 ているとは言い 監査委員が「正当 で繰り越しさ 」と指摘する 個々の事 難

理解が得られるよう取 ています。今後は、監査 もって進めていますが、 ŋ 時に丁寧な説明をし、 り越しの手続きを行っ 予測できないことで繰 答 組んでいきます。 事 業は計 画 性 を

崩れた橋 いつ撤去する

の

つ撤去するのか。 た「農道用の橋」は、 問 昨 年の豪雨で崩れ 45

> 始し、 機関 る予定です。 10月中旬から工事を開 (契約を締結し、 長岡地先の 本年3月に工事請 との協議 11月末に完了す の結果、 天野 関係 III

なお、 期に着手する計画です は、 施する予定です。 の浚渫工事と併せて た土砂についても今回 の浚渫工事は、 た区間に、再び堆積し 第三期の浚渫工 11月以降の非取水 昨年度に浚渫し 実 事

され、 は。 支障が生じた時の責任 今後、農道橋が流 下流のゴム堰に

市に責任があります。 管理責任者として

市公共施設再編計 について

画案は、 問 市公共施設再編 いつ正式な計 計

問 画とするの の時期はいつか。 定したいと思います。 声を踏まえ、 施設の廃止や解体 10月以降に市 計画を決

民 0

ます。 が前後することもあ 整や予算等で実施年度 度であり、 によって利用者との調 個々の施設

表示年度は目標年

と考えています。

は、 ティセンター機能化と 公民館のコミュニ 何がどう変わるの





一年たっても撤去できない橋

うに、 広げて、 な市民ニーズに沿うよ にとらわれない、 い施設にしていきたい ながら、 公民館の機 利活用の範囲 使い勝手の良 社会教育法 能を残 新た を

議会だより

17



健康福祉常任委員会現地視察・鳥取県智頭町(8月8日)



総務教育常任委員会行政視察・大阪府茨木市(8月6日)

2622171610 □ □ □ □ □

環境事業対策特別委員会

委員会協議会 会派代表者会議

産業建設常任委員会(市内視察)

定例会【2日目】 議会広報特別委員会 議員全員協議会

般質問

り「米原市議会基本条例」

の施行

結

7

猛暑が嘘のように感じられます。

さて、市議会では9月定例会よ

装い深く、

澄み渡る青空に今夏の

いりました。霊峰伊吹山も秋の

会派代表者会議

3

議会広報特別委員会

次回の議会の予定

平成25年第4回定例会

- ・本会議【初 日】開
 - 12月4日
- ・本会議【2日目】一般質問 12月9日
- ・本会議【3日目】一般質問 12月10日
- · 各常任委員会
- 12月12日、13日、16日
- 本会議【最終日】表決等 12月20日
- ※ 現在の予定ですので、変更になる場合があります。

健康福祉常任委員会行政視察 健康福祉常任委員会行政視 総務教育常任委員会行政視察総務教育常任委員会行政視察 産業建設常任委員会行政視察 業建設常任委員会行政視察 24 18 17 13 11 10 9 \Box \Box \Box \Box \Box \Box 26 日 決算特別委員会 決算特別委員会 定例会【3日目】

201912 日日日

委員会協議会 第2回臨時議会

議会運営委員会

9

8

議会運営委員会

6 7 ⊟

5

総務教育常任委員会 議会広報特別委員会 総務教育常任委員会 議会運営委員会・議員全員協議会 定例会【最終日】本会議 産業建設常任委員会 健康福祉常任委員会 決算特別委員会

表決等

28 23 日日 2 9 月 定例会【初日】開 議会運営委員会 議員全員協議会



地元で生まれ 地元で育てていただいた まいどありがとうございます

滋賀県米原市醒井478-1 〒521-0035 (0749) 54-2662 (0749) 54-2923 TEL. FAX. E-mail print@tatiki.com

議会広報特別委員会

吉 丸 堀 音 谷 前 丸 川本川居田川本

副委員

委

員

長 長

義

弥 友 武 登猛郎三一 明信

委 委 委 委

員員員員

問を、 い方式に変更いたしました。 に先行し、 なり、米原市の未来が明るいもの 議会だよりの編集作業におい なったのではと思っております。 会」を目指して頑張りますので、 いします。 んありますが「市民に開かれた議 心い御意見など、 なることを願ってやみません。)成果を実感しております。 今後は、議会活動がより活発と まだまだ改善すべき点はたくさ よりわかりやすい一般質問に 般質問の紙面の変化に、 市民の皆さんにわかりやす 本会議における一般質 どんどんお願

日ごとに秋の色が濃くなって

【掲載広告募集】

米原市議会では、財源確保の一環として、「議会だよりまいばら」に広告掲載することとしております。 広告掲載を希望される方は、米原市議会事務局(TEL 55-8111)までお問い合わせください。

議











